

平成 28 年 6 月 9 日

平成 28 年度 一般社団法人親蔦会

第 86 回 親蔦会総会議事録

1. 開催の日時及び場所

- 1) 日 時 平成 28 年 6 月 5 日(日) 午前 11 時～午後 2 時 00 分
2) 場 所 生田神社会館

2. 出席者 62 名 内運営委員 43 名

出席理事・監事 山本幸男、渡邊和彦、戸田陽子、三橋敏弘、後藤静子、宮本喜久子、岡崎静枝、水田節子、山口かつみ、宮原眞、富士水英一、新井成京、藤原智子、曾田千恵子、細川正直、横畑和幸、山田 要介、平家正久、向田敬三、堀江聖子、森本利幸

3. 開会に先立ち熊本地震で亡くなられた皆様と、今年 3 月に逝去された故石原 甫元会長と、他昨年中の物故者に 1 分間の黙祷を捧げた。

その後、県二 6 回生白羽 宣さまの百寿を報告、ご挨拶を頂き、会場全員から祝福の拍手があった。高 32 藤原智子氏の司会で進行、高 18 戸田副会長より、運営委員数 69 名のうち出席 43 名で、定款 18 条(総運営委員の過半数の出席)により、本会議の成立条件を満たしている報告と開会宣言がなされた。

4. 挨拶

議事に先だち、会長(高 20 山本幸男)及び山口 豊学校長より挨拶を頂く。

つづいて、各支部長よりの挨拶と支部報告を頂く。

近畿圏会長 高 20 宮原 眞
首都圏会長 高 14 寺川 朋子
中国圏会長 高 23 住野佐弥子

その後、山本会長が議長に就任、議事録署名人に次の 2 名を指名し、会場に異議を問うたところ、会場から異議なく拍手にて承認された。

水田 節子、山口かつみ

5. 議事

① 平成 27 年度 事業報告の件

配布資料に基づき事務局より報告。母校創立 90 周年記念事業や第一会親蔦会文化祭等が恙なく終了した旨報告した。

会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

② 平成 27 年度 計算書類承認及び監事監査報告の件

配布資料に基づき事務局より報告。「蔦」にも掲載しているが、貸借対照表、財産目録、収支予算事業別区分内訳書並びに報告書、財務諸表に対する注記と附属明細書を資料として添付しているので確認頂きたい。尚、本諸表は 5 年会費の 4 年分を負債として報告している事、特別会計の部活援助と記念事業積立は会員よりの寄附からなっている為、それぞれ使用目的が特化される事などで、実質の昨年度収支のまとめを「現金及び預金内訳表」に記載した。昨年度の母校 90 周年行事関連費用は特別会計の記念事業積立より支出、部活援助は当年の寄付金額に関わらず特別会計より毎年 30 万円(と運営費より別途 10 万円)を母校に寄贈している。その他の運営費収支としては、旧一般会計欄に記載の通り、約 30 万円の赤字で終始した。今後は黒字化を目指す所存である。

主な支出として、運営費より支出の総会補助、研修旅行補助と、記念事業積立より支出の母校創立 90 周年式典及び祝賀会会計、協賛事業としての第一会親蔦会文化祭のそれぞれの収支をまとめているので確認頂きたい。

続いて、Y24 堀江監事より、会計監査が無事終了した旨を報告した。

会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

③ 平成 28 年度 事業計画及び収支予算承認に関する件

配布資料に基づき事務局より報告。昨年第一回として開催した親鸞会文化祭は、機関誌「鳶」での事前 PR が必須と考える為、早くとも次年度以降の開催となり今年度は実施しない事とする。

その他の事業計画は資料の通りである。

今年度予算に関しては配布資料の通りである。参考までに昨年度実績と費目の概要を列記している。昨年実績と本年度予算に差異がみられる費目として、昨年まで通信運搬支出で計上していた研修旅行補助を旅費交通費費目に変更した事、及び年度初にお渡しする母校教員の転退出お餞別で、従来はお渡ししていなかった非正規教職員の方にも今年から渡す事にしたため雑支出が増加した事である。その他はほぼ昨年実績と同額で予算化している。

いずれも会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

④ 理事会組織変更に関する件

今年で任期満了の理事の内 3 名の退任と、校内理事の中田先生の転任に伴い、理事会組織に変更が生じた。本総会で承認を頂き法人登記の変更を実施する。

退任 理事 高 9 久寶光正、高 16 萩原友江、高 20 中西真由美、高 34 中田寿人
相談役 高 17 大林和利

新任 理事 高 26 新井成京、高 32 曾田千恵子、高 44 山田要介(校内理事)

重任 代表理事 高 20 山本幸男

理事 高 16 渡邊和彦、高 18 戸田陽子、高 24 三橋敏弘、女 14 後藤静子、女 18 宮本喜久子

〃 高 8 岡崎静枝、高 14 水田節子、高 17 山口かつみ、高 20 宮原眞、高 20 富士水英一

〃 高 32 藤原智子、高 36 細川正直、高 42 横畑和幸、高 48 平家正久

監事 高 20 向田敬三、高 24 堀江聖子、夢野台高校事務長 森本利幸

尚、顧問として中 良晴教頭先生ご転任、紺野和人教頭先生が就任された。

以上を踏まえた新体制は以下の通りとする。

一般社団法人 親鸞会 理事会組織

2016/6/5 現在

役職名	回生	氏名	回生	氏名
会 長	高 20	山本 幸男		
副 会 長	高 16	渡邊 和彦	高 18	戸田 陽子
	高 24	三橋 敏弘		
顧 問	学校長	山口 豊	教頭	紺野 和人
相 談 役	高 4	繁田 愼		
理 事	女 14	後藤 静子	女 18	宮本 喜久子
	高 8	岡崎 静枝	高 14	水田 節子
	高 17	山口 かつみ	高 20	宮原 眞
	高 20	富士水 英一	高 26	新井 成京
	高 32	藤原 智子	高 32	曾田 千恵子
	高 36	細川 正直	高 42	横畑 和幸
校内理事	高 44	山田 要介	高 46	平家 正久
監 事	高 20	向田 敬三	高 24	堀江 聖子
	事務長	森本 利幸		

以上、会場内の運営委員のみ起立し、総員の拍手にて承認された。

被選任者は即時就任を承諾した。就任承諾書は議事録の記載を援用する。

⑤ 各委員会活動報告に関する件

○総務委員会

向田委員長より報告。親蔦会人材バンク登録状況報告と2/28の親蔦会文化祭にて同窓生の各種有資格者による何でも相談ブースを開設し参加者の相談にあたった旨の報告があった。

○広報委員会

久寶委員長退任に付き、宮原理事が代理で報告。新体制は年末の蔦52号編集開始までに決定する。

○年間行事企画委員会

渡邊委員長より報告。2/28の第一回文化祭は成功裏に終了。第二回は蔦にてPRする必要上、早くても来年以降の開催となる。今年度中に日程を検討する。

○会費納入促進委員会

宮原委員長より報告。文化祭にて会費納入PRを実施し十数名の賛同を得た。

今後共同窓会開催回生に直接働きかける。

○研修旅行委員会

水田委員長より報告。今年は湖北へのバス旅行。紅葉の美しい時期に実施するので多数参加願う。

○ホームページ充実化委員会

富士水委員長より報告。ブログや人材バンク登録画面等双方向に活用できるホームページに充実させていく。今後ホームページに携わる人員を増やし、常に新しい情報を提供できる場にしていく。

○総会活性化委員会

戸田委員長より報告。今年度はアトラクションに音楽を選択。次年度も参加者を呼べるアトラクションを計画。

⑥ その他

○夢野台高校教職員異動報告

山口校長先生より異動報告があった。

○ふるさとひょうご寄付金 県立学校環境充実応援プロジェクトについて

山口校長先生より報告があった。ふるさと納税の制度を利用して母校に直接寄附を贈り、母校生徒が個性を磨き夢を実現できるより良い教育を目指す環境の整備を応援できる仕組みが新設された。これにより母校の生徒たちを直接応援できる事になる。詳しくは高校事務長まで照会願う。

6. 閉会

最後に議長は、それ以上の動議の無い事を会場に確認の上、閉会を宣した。

以上この議事録が正確であることを証するため

議長及び議事録署名人は次の通り記名捺印する。

平成28年6月9日

議 長 山本 幸男 印

議事録署名人 水田 節子 印

議事録署名人 山口かつみ 印